



看護の基本は、対象者の理解から 知ろう文化と言語

日本赤十字看護学会主催

東北地方の文化と言語の研修会

— 高齢被災者支援のために —

東日本大震災の被災地における支援のために、東北の文化や言語の理解を深めることを目的とした研修会を企画しました。皆様の参加をお待ちしています。

臨床看護実践開発事業委員会 委員長 井部 俊子

日時：2011年7月18日(祝) 13:00～15:00

場所：聖路加看護大学 302教室 (東京メトロ築地駅徒歩3分)

内容：基調講演：東北地方の文化と言語 - 言語を使った生活 -

(講師:小林隆氏 東北大学文学部教授)

シンポジウム：高齢者とのコミュニケーションに役立つ会話

1. 福島県の文化と言語

(講師:結城光氏 (財)脳神経疾患研究所附属

南東北訪問看護ステーションたんぽぽ管理者)

2. 宮城県の文化と言語

(講師:小林隆氏 東北大学文学部教授)

3. 岩手県の文化と言語

(講師:大久保勝子氏 岩手県立高田病院師長補佐)

参加費：学会員,大学院生 2,000円 非学会員 3,000円 学生 1,000円

参加登録：7月12日までに下記の事務局までメールもしくはFAXにて

お名前とご所属をお知らせください(当日参加も可能です)。

日本赤十字看護学会 臨床看護実践開発事業委員会

〒104-0044 東京都中央区明石町 10 - 1

聖路加看護大学 看護管理学研究室内 担当 中村綾子

電話&FAX：03-5550-2262(直)

Email: ayako-nakamura@slcn.ac.jp

